

令和5年度第1回愛媛県保健医療対策協議会（小児医療部会）

会議結果（議事概要）

1 日時 令和5年12月6日（水）19:00～20:30

2 場所 県庁第一別館3階第3会議室

3 出席者 委員6名

4 議事

(1) 講演「小児医療に係る医療提供体制の分析」（公開）

(2) 第8次愛媛県地域保健医療計画（小児医療）の策定について（公開）

5 主な意見

- ・乳児死亡率の推移について、愛媛県は全国平均と比べても低く抑えられているが、世界的に先進国としては死亡率が高く、これでいいと思っはいけない。何かしら努力をすることが必要。
- ・ドクターヘリの整備等、搬送的なことは進んでいるが、小児の搬送対応はまだ少し慣れてない部分もあるので、体制を十分考慮する必要がある。
- ・医療的ケア児の対応は喫緊の課題と認識している。小児在宅医療について、今後の連携、協働が不可欠と考えており、行政とも緊密な連携を図るように協力をお願いする。
- ・整形外科に関する問題が起こったときに子ども療育センターに患者が集まっているようだが、小児外科の対応できる医師が1人しかいない。
- ・子ども療育センターの小児外科が回らず、小児科医に仕事が回っていることが指摘されているので小児科だけでなく整形外科の医師に協力いただき、小児を診療できる整形外科の医師の増員の検討が必要。
- ・多職種連携、地域連携を考えていかなければならない。横の連携が取れるような構築が必要。
- ・パーソナルヘルスレコードは子供たちにもすごく関係があり非常に大事。

〔審議会事務局〕

保健福祉部社会福祉医療局

医療対策課医療政策グループ

電話 089-912-2449 、 FAX 089-921-8004